

星槎道都大学 研究生出願要項(2024年度)

1. 募集人数 若干名
2. 選考日程

区分	出願期間	国外・留学生※
出願期間	(前期)2024年3月 1日 (金) ~2024年3月15日 (金) (後期)2024年8月 1日 (木) ~2024年8月 9日 (金)	適宜設定
合格発表日	(前期)2024年3月25日 (月) (後期)2024年9月11日 (水)	適宜設定
手続締切日・ 経費納入日	(前期)2024年3月29日 (金) (後期)2024年9月20日 (金)	適宜設定

※ 研究期間が6ヶ月以上の場合に限る。

3. 出願資格 (星槎道都大学研究生規程 第2条)

本学において、特定事項について研究指導を受けることができる研究生は、次の各号に該当するものとする。但し、令和5年度以降美術学部（デザイン学科，建築学科）の研究生は募集しない。

- (1) 大学の学部を卒業した者（海外の大学を含む）
- (2) 学長が適当と認めた者

【留学生追加条件】

- (1) 日本語能力試験において N2級以上もしくは同等以上の日本語能力を有すると本学が認めた者
 - (2) 支弁能力を有する「身元保証人※」を立てられる者
※経費支弁者及び身元保証人の条件
1. 20歳以上の者であること
 2. 出願者の金銭支援と学生生活・勉学の指導に責任が持てる者
 3. 出願時に安定した収入があり，継続した収入が見込まれる者
 4. 出願者の家族もしくは親族が好ましい
 5. 銀行預金残高1,200,000円以上の証明ができる者

4. 出願方法

出願書類を書留にて郵送，または持参（期日厳守）。書類に不足・不備があった場合は受け付けません。

(1) 郵送

日本国内から送付する場合は，簡易書留郵便にて郵送してください。

日本国外から送付する場合は，追跡可能な国際郵便にて郵送してください。

※郵送中の事故に関しては一切責任を負いません。

※提出した書類のコピーを必ず手元に保管してください。

(2) 直接持参

学務課窓口へ直接持参してください。受付時間は下記の通りです。

平日：9:00～16:00（土曜日，日曜日，祝祭日，その他大学指定の休日）

出願書類の提出先

星槎道都大学 学務課
〒061-1196 北海道北広島市中の沢149番地

入学検定料の納入方法

入学検定料(10,000円)を下記の方法にて期日までにお支払いください。

1. 大学窓口を持参
2. 指定の銀行口座へ振込む

※振込み手数料は入学志願者が負担となります。

振込先銀行名	北洋銀行 本店営業部	口座番号	普通 2300240
受取人名	星槎道都大学 学長 飯浜 浩幸		
電話番号	011-372-3111		
住所	〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西3丁目7		

Account with Bank and Branch : North Pacific Bank,Ltd. Head Office

SWIFT Code : NORPJPJP

Account Number : 028-2300240

Account Name : SEISA DOHTO UNIVERSITY President Iihama Hiroyuki

5. 選考方法

提出された書類をもとに書類選考し、必要に応じて面接を行います。面接が必要と判断された場合は、面接日・面接会場を追って出願者へ連絡します。

6. 合格通知

選考結果は郵便により本人へ通知します。電話による合否の問い合わせには一切応じません。

7. 入学手続き

合格者には、「合格通知書」、「入学手続案内書」および「入学手続きに必要な書類」を同封して送付するので、所定期日内に入学手続きを行ってください。手続きが完了後「入学許可書」を本人宛てに送付します。

8. 入国査証（ビザ）取得手続き(留学生のみ)

- (1) 日本へ入国する前に日本国在外公館で査証（ビザ）の申請を行い、必ず「留学」の査証を持ち、日本に入国してください。入国査証（ビザ）取得に必要な「在留資格認定証明書」の申請は本学が代理申請を行います。
- (2) 既に入国されている場合は、「在留資格認定証明書」のコピーを提出して下さい。

9. 入学許可の取り消し

- (1) 出願書類および入学手続き書類に虚偽があった場合は、入学許可を取り消します。
- (2) 正当な理由なく、本学が定める期日までに来学できない場合は、入学を取り消します。

10. 経費

学則別表2 2.研究生の検定料，入学金および研究指導料

区 分	一般の研究生	本学卒業生の研究生	備 考
検定料	10,000円	10,000円	在学期間の満了者が次年度に引き続き研究指導を希望する場合の入学検定料は，1年を限度に免除する。
入学金	105,000円	52,500円	在学期間の満了者が次年度に引き続き研究指導を希望する場合の入学金は，1年を限度に免除する。
研究指導料	100,000円	50,000円	研究期間が半年の場合は，半額とする。

【注意】

- 一旦納入した経費は，理由の如何を問わず返金しません。
- 但し，「在留資格認定証明書」または「留学ビザ」が不許可になった場合に限り返却します。
(願書，申請書類等に虚偽の記載があり，それが原因で不許可になった場合は，全て返却しません。)
- 「入学金・研究指導料」を振込む場合，**入学志願者名で入学検定料の納入先と同じ指定銀行口座に振込をして下さい**※振込み手数料は入学志願者の負担となります。

11. 出願書類

提出書類	注意事項
①星槎道都大学 研究生 入学願 (別紙1)	志願者本人が日本語で記入すること (鉛筆不可)
②星槎道都大学 研究生 履歴書 (別紙2)	志願者本人が日本語で記入すること (鉛筆不可)
③星槎道都大学 研究生 研究計画書 (別紙3)	卒業生以外は本学において指導教員を選定する。
④最終学歴教育機関の卒業証明書または卒業見込み証明書	「公証書」は受け付けません
⑤最終学歴教育機関の成績証明書	「公証書」は受け付けません
⑥健康診断書	①医師診察 ②胸部エックス線検査 ③身長・体重 ④血圧測定 ⑤結核 ⑥視力・聴力 ⑦尿検査 (糖・蛋白)
⑦検定料納入票 (別紙9)	氏名を記載すること
⑧検定料	10,000円 (国内からの郵送は現金書留)
⑨写真2枚	履歴書貼付…縦4cm×横3cm 研究生証用…縦2.5cm×横2cm
⑩所属長の承諾書 (別紙8)	勤務先を有する者のみ提出すること
⑪担当教員の承諾書 (別紙10)	本学担当教員に承諾を得ること

以下，留学生のみ

①日本語能力を証明する資料	日本語能力試験 N2 以上又は同等以上の合格通知書及び成績のコピー
---------------	-----------------------------------

②パスポートのコピー	パスポート保持者のみ、氏名・国籍・顔写真・パスポート番号と有効期限が記載されているページのコピーを提出（2つ以上ある者はすべてのパスポートのコピー）
③在留カードのコピー	日本に既に滞在しており、在留カードを保持している者のみカードの「表面」と「裏面」のコピーを提出
④経費支弁書（本学所定-別紙7）	経費支弁者本人が記入し、捺印またはサイン（鉛筆不可）

1 2. その他（注意事項等）

(1) 授業形式について

基本は対面授業で行います。また、授業進行については本学のシラバス等に準じます。

(2) 授業日程について

授業日程については本学の時間割等に準じます。また、本学は夜間課程を行っていません。

(3) 科目一覧について

別紙「2024年度開講科目」を参照してください。但し、科目については、変更及び開講されない場合があります。

(4) 教職課程科目履修における注意事項

教職課程科目を履修する際、免許取得に必要な要件及び単位等については各都道府県教育委員会にて確認してください。

(5) 不測時による要項内容の変更について

災害等の不測時により、要項の内容を変更する可能性があります。

1 3. 研究生の取扱いについて

(1) 指導教員の決定

研究生として入学を志願する者は、あらかじめ希望する指導教員の内諾を得ておくものとします。但し、卒業生以外の研究生志願者については、出願時に大学において指導教員の調整を行うこととします。

(2) 授業の聴講（研究生規程第7条）

研究生規程第7条に基づき授業を聴講する場合は、授業聴講願（本学所定-別紙6）を指定期間に学部長あてに提出するものとします。

(3) 身分証明

研究生には研究生証を発行します。

(4) 図書の閲覧

研究生は、附属図書情報館利用規則に従って学部学生と同様に図書の閲覧及び帯出を行うことができます。

(5) 研究費

研究に要する費用は、設備に付帯するもののほか、すべて自弁とします。

(6) 連絡

各種連絡は「BIND note」または「Microsoft Teams」にておこないます。

使用する際に必要な「ID とパスワード」は入学後、別途連絡します。

星槎道都大学研究生規程(抜粋)

(在学期間)

第5条 研究生の在学期間は、1年以内とする。ただし、学年の後期に入学した場合の在学期間は、当該学年末までとする。

2 在学期間が満了となった者が、なお引き続き研究指導の継続を希望する場合は、改めて出願しなければならない。

3 前項により出願手続を行う場合は、第3条第1号および第5号を除く出願書類の提出を免除する。

(検定料, 入学金等)

第6条 研究生の検定料, 入学金および研究指導料は、星槎道都大学学則第41条の2の規定に定められたものとする。

2 研究生として入学を許可された者は、所定の期日までに入学金および研究指導料を納入しなければならない。

3 既納の検定料, 入学金および研究指導料は、いかなる事情があってもこれを返還しない。

(授業の聴講)

第7条 研究生は、許可を得て、研究事項に関連のある授業に出席し聴講することができる。

ただし、聴講科目は原則として年間3科目以内とし単位を取得することはできない。

(身分の取消)

第8条 研究生が次の各号の一に該当する場合は、学長がその身分を取り消す。

(1) 本人より事由を具して願出があった場合

(2) 疾病その他の理由により、研究の継続が困難と認められた場合

(3) 研究生として、その本分に反する行為のあった場合

(研究成果の報告)

第9条 研究生は、在学期間満了の際、研究報告書(本学所定-別紙4)を指導教員を経て学長へ提出しなければならない。

(証明書の交付)

第10条 学長は、研究報告書を提出した研究生の願出により、その研究事項等を付記した経歴証明書(本学所定-別紙5)を交付する。

(準用規定)

第11条 研究生に関し、本規程に定めるもののほか、星槎道都大学学則を準用する。

星槎道都大学長 殿

星槎道都大学研究生入学願

氏 名	
生年月日	
現住所	〒

下記のとおり、貴大学（経営学部・社会福祉学部）の研究生として入学したいので、必要書類を添えて願出いたします。

記

1. 研究事項		
2. 指導教員		
3. 研究期間 (通年・半期)	自	至
	西曆 年 月 日	西曆 年 月 日
4. 添付書類	①志願書（本書類-別紙1） ②履歴書（本学所定-別紙2） ③研究計画書（本学所定-別紙3） ④最終学歴教育機関の卒業証明書または卒業見込み証明書 ⑤最終学歴教育機関の成績証明書 ⑥健康診断書 ⑦検定料納入票（本学所定-別紙9） ⑧検定料（10,000円） ⑨写真2枚（履歴書貼付…縦4cm×横3cm、研究生証用…縦2.5cm×横2cm） ⑩所属長の承諾書（勤務先を有する者）（本学所定-別紙8） ⑪担当教員の承諾書（本学所定-別紙10） <以下留學生の場合>注1・注2・注3 ① 日本語能力を証明する資料 ② パスポートのコピー ③ 在留カードのコピー（日本に既に滞在し在留カードを保持している場合） ④ 経費支弁書（本学所定-別紙7）	

注1. 日本語以外の証明には必ず日本語訳を提出し、翻訳書類には全て翻訳証明書を添付してください。

（「翻訳証明書」とは訳文が原文と同一であることを証明する書類のことで、大使館等の公的機関、翻訳会社・学校等の組織、または出願者以外の個人のいずれかの署名・捺印が必要です。）

注2. 学校や会社など各機関や団体発行の証明書類は、必ず団体の名称、住所、電話番号、FAX 番号等が記載されている「Letter Head」の専用用紙を使用してください。

注3. 過去に入国管理局へ在留資格認定証明書の交付申請を行ったことがある場合は、必ず事前に申告してください。

西曆 年 月 日現在

星槎道都大学研究生 履歴書

フリガナ			性別	写真貼付 縦 4 cm × 横 3 cm
氏名		印	男・女	
生年月日	西曆	年 月 日	(満 歳)	
本籍地(国籍)	都・道・府・県			
フリガナ				
現住所	(〒 -)			
電話番号		携帯番号		
メールアドレス				
緊急連絡先氏名		電話番号		
緊急連絡先住所	(〒 -)			

年	月	学 歴
		(高校入学)
		(高校卒業)
		(大学入学)
		(大学卒業)
年	月	職 歴
年	月	賞 罰

星槎道都大学研究生 経歴証明書

学籍番号	
氏名	
生年月日	

上記の者は、本学_____学部の研究生として、下記のとおり研究を実施したので証明します。

記

1. 研究期間 (在学期間)	自				至			
	西暦	年	月	日	西暦	年	月	日
2. 指導教員								印
3. 研究事項								
4. 研究成果								

西暦 年 月 日

星槎道都大学

学長

星槎道都大学

_____ 学部長 殿

星槎道都大学研究生 授業聴講願

学籍番号	
氏 名	印

上記の者は、次の研究事項の研究上、下記の授業科目の聴講を必要としますので、ご許可願います。

研究事項	
指導教員	印

記

授業科目名	曜日	講目	学期	担当教員

※聴講は、年間3科目以内とする。

以上

経費支弁書

日本国法務大臣 殿

国 籍 _____
申請者氏名 _____ (西暦 _____ 年 月 日生 男・女)

私は、このたび上記の者が日本国に 在 留 中 の経費支弁者になりましたので、
入国した際
下記のとおり経費支弁者の引き受け経緯を説明すると共に経費支弁について証明します。

記

1、経費支弁の引き受け経緯（申請者の経費の支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください。）

2、経費支弁内容

私 _____ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを証明します。

また、上記の者が、在留期間更新許可申請の際には、送金証明書または本人名義の預金通帳（送金事実、経費支弁事実が記載されたもの）の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

記

(1) 学 費 年 額 _____ 円

(2) 生 活 費 月 額 _____ 円

(3) 支弁方法 (送金、振込等支弁方法を具体的に書いてください。)

西暦 _____ 年 月 日 (必ず記入すること)

経費支弁者

〒 _____
住 所 _____
電話番号 _____

氏名 (署名) _____ 印 _____

本人との関係 _____

星槎道都大学長 殿

星槎道都大学研究生 所属長の承諾書

本機関所属の下記の者について、貴学の西暦 2024 年度研究生として
修学することを承諾します。

記

所属者（研究生）氏名 _____

以上

西暦 年 月 日

所属長の職名 _____

氏 名 _____ 印

【研究生】 検定料 納入票

2024年度 研究生

氏 名

会計印

検定料

10,000 円

(経理課 控)

(切 取 線)

【研究生】 検定料 納入票

2024年度 研究生

氏 名

会計印

検定料

10,000 円

(学務課 控)

(切 取 線)

【研究生】 検定料 納入票

2024年度 研究生

氏 名

会計印

検定料

10,000 円

(受験生 控)

担当教員の承諾書

星 槎 道 都 大 学

学 長 飯 浜 浩 幸 殿

_____について、2024 年度研究生として指導することを
承諾します。

西 暦 年 月 日

_____学部

教 員 名 _____ 印

〈共通教育科目〉	単位	開講 年次
キャリアデザイン	1	1
生涯学習概論 ※2	2	2
スポーツ総合	1	1
健康科学	2	1
基礎英語Ⅰ	1	1
基礎英語Ⅱ	1	1
英語入門Ⅰ	1	2
英語入門Ⅱ	1	2
外国語コミュニケーション	2	3
ドイツ語入門Ⅰ	1	3
ドイツ語入門Ⅱ	1	3
中国語入門Ⅰ	1	2
中国語入門Ⅱ	1	2
情報基礎演習Ⅰ	1	1
情報基礎演習Ⅱ	1	2
データサイエンス基礎	2	1
データサイエンス・プログラム	2	2
数学入門	2	1
統計学入門	2	2
基礎統計演習	2	2

〈教職課程科目〉	単位	開講 年次
教職論	2	1
教育原理	2	1
教育史	2	1
教育心理学	2	2
教育行政学	2	2
教育課程論	2	1
道德教育の指導法	2	2
特別活動の指導法	2	2
教育方法論	2	2
教育とICT活用	1	2
生徒・進路指導論	2	2
特別な教育的ニーズの理解とその支援	2	1
総合的な学習の時間の指導法	2	2
介護等体験指導	1	3
学校インターンシップ(学校体験活動)	1	3~4
教育実習(事前・事後指導) ※1	1	3~4
教育実習Ⅰ ※1	4	4
教育実習Ⅱ ※1	2	4
教職実践演習(中・高)	2	4
商業科教育法Ⅰ	2	3
商業科教育法Ⅱ	2	3
保健体育科教育法Ⅰ	2	3
保健体育科教育法Ⅱ	2	3
保健体育科教育法Ⅲ	2	3
保健体育科教育法Ⅳ	2	3
社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3
社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3
社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2	3
社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2	3

科目によっては履修を制限する場合があります。詳しくは学務課までお問い合わせください。

※1 教育実習(事前・事後指導含む)は、本学卒業生に限る。

※2 教職課程科目と併用。

〈専門教育科目〉	単位	開講年次
経営学総論	2	1
経営情報論	2	2
簿記論	2	1
マーケティング論	2	2
財務分析論	2	2
経済学概論	2	1
哲学 ※1	2	2
心理学 ※1	2	1
日本史 ※1	2	2
外国史 ※1	2	3
法学 ※1	2	1
日本国憲法 ※1	2	3
経済学 ※1	2	1
社会学 ※1	2	2
政治学 ※1	2	3
環境学 ※1	2	1
日本事情 ※外国人留学生対象科目 ※1	2	1
経営組織論	2	1
経営管理論	2	3
経営戦略論	2	2
中小企業論	2	1
コーポレートファイナンス論	2	3
管理会計論	2	3
ミクロ経済学	2	2
マクロ経済学	2	3
会社法	2	2
ICTスキル演習Ⅰ	2	1
公共マネジメント論	2	1
スポーツマネジメント論	2	1
スポーツ経営管理論	2	2
スポーツ社会学	2	1
スポーツ文化論	2	2
スポーツビジネス論	2	3
コミュニケーション論	2	1
グローバルビジネスⅠ	2	1
グローバルビジネスⅡ	2	2

〈専門教育科目〉	単位	開講年次
ビジネスリサーチⅠ	2	1
ビジネスリサーチⅡ	2	2
ビジネスリサーチ演習Ⅰ	2	3
ビジネスリサーチ演習Ⅱ	2	4
アントレプレナーシップⅠ	2	1
アントレプレナーシップⅡ	2	2
アントレプレナーシップⅢ	2	3
日本経済史	2	1
西洋経済史	2	1
観光マネジメント論	2	1
ホテルマネジメント論	2	3
ビジネス英語	2	3
ビジネス心理学	2	3
まちづくり論	2	2
地域政策論	2	4
職業指導	2	2
ICTスキル演習Ⅱ	2	2
スポーツ行政学	2	1
スポーツ心理学	2	1
スポーツ生理学	2	3
スポーツ指導論	2	2
スポーツ医学	2	2
スポーツと栄養	2	3
スポーツとヘルスケア	2	3
トレーニング科学Ⅰ	2	1
トレーニング科学Ⅱ	2	1
コーチング方法論	2	3
障がい者スポーツⅠ	2	3
障がい者スポーツⅡ	1	3
レクリエーション概論	2	2
スポーツ原理	2	1
体育史	2	2
運動学(運動方法学を含む。)	2	2
学校保健	2	2
生理学	2	3
衛生学及び公衆衛生学	2	3

〈専門教育科目〉	単位	開講年次
精神保健Ⅰ	2	4
精神保健Ⅱ	2	4
体づくり運動	1	1
器械運動	1	3
陸上競技	1	1
水泳	1	3
球技Ⅰ(バスケットボール)	1	2
球技Ⅱ(バレーボール)	1	2
球技Ⅲ(バドミントン)	1	2
球技Ⅳ(ソフトボール)	1	2
球技Ⅴ(ラグビー)	1	3
球技Ⅵ(サッカー)	1	3
ダンス	1	3
ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1
ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	2
ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	2
福祉サービスの組織と経営	2	4
カウンセリング論	2	4
教育相談(カウンセリングを含む。) ※2	2	4

科目によっては履修を制限する場合があります。詳しくは学務課までお問い合わせください。

※1 他学部他学科と併用。

※2 教職課程科目と併用。

〈専門教育科目〉	単位	開講 年次
ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1
社会福祉の原理と政策Ⅰ	2	1
社会福祉の原理と政策Ⅱ	2	1
ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	1
ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	1
ソーシャルワーク演習	1	1
哲学 ※2	2	2
心理学 ※2	2	1
日本史 ※2	2	2
外国史 ※2	2	3
法学 ※2	2	1
日本国憲法 ※2	2	3
経済学 ※2	2	1
社会学 ※2	2	2
政治学 ※2	2	3
環境学 ※2	2	1
日本事情 ※外国人留学生対象科目 ※2	2	1
ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	2	1
社会保障Ⅰ	2	1
社会保障Ⅱ	2	1
社会学と社会システム	2	1
心理学と心理的支援	2	1
児童・家庭福祉	2	2
医学概論	2	2
高齢者福祉	2	2
障害者福祉	2	2
権利擁護を支える法制度	2	2
貧困に対する支援	2	3
保健医療と福祉	2	2
社会福祉調査の基礎	2	3
福祉サービスの組織と経営	2	3
刑事司法と福祉	2	3
ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅰ	2	2
ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅱ	2	2
地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	3
地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	3

〈専門教育科目〉	単位	開講 年次
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ	2	2
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ	1	2
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅲ	1	4
精神医学と精神医療Ⅰ	2	4
精神医学と精神医療Ⅱ	2	4
現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2	1
現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2	1
精神保健福祉の原理Ⅰ	2	1
精神保健福祉の原理Ⅱ	2	1
ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅲ	2	2
ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅳ	2	2
精神障害リハビリテーション論	2	3
精神保健福祉制度論	2	3
スクールソーシャルワーク論	2	2
スクールソーシャルワーク演習	1	3
スクールソーシャルワーク実習指導	1	4
スクールソーシャルワーク実習	2	4
社会心理学	2	3
コミュニティ心理学	2	3
ビジネス心理学	2	3
カウンセリング論	2	4
教育行政学 ※3	2	2
教育心理学 ※3	2	2
教育相談（カウンセリングを含む） ※3	2	4
発達心理学Ⅰ	2	1
発達心理学Ⅱ	2	1
保育原理	2	1
教育原理 ※3	2	1
子ども家庭支援論	2	2
社会的養護Ⅰ	2	3
保育者論	2	1
子どもの理解と援助	1	1
子どもの保健	2	3
子どもの食と栄養	2	2
保育の計画と評価	2	2
保育内容総論	1	1

科目によっては履修を制限する場合があります。詳しくは学務課までお問い合わせください。

※1 実習(実習指導含む)は、本学卒業生に限る。

※2 他学部他学科と併用。

※3 教職課程科目と併用。

＜専門教育科目＞	単位	開講年次
保育内容演習Ⅰ(健康)	1	2
保育内容演習Ⅱ(人間関係)	1	2
保育内容演習Ⅲ(環境)	1	2
保育内容演習Ⅳ(言葉)	1	3
保育内容演習Ⅴ(表現)	1	3
身体表現	1	1
音楽表現Ⅰ	1	1
音楽表現Ⅱ	1	3
造形表現Ⅰ	1	1
造形表現Ⅱ	1	3
言語表現	1	1
乳児保育Ⅰ	2	2
乳児保育Ⅱ	1	2
子どもの健康と安全	1	2
障害児保育Ⅰ	2	3
障害児保育Ⅱ	2	3
社会的養護Ⅱ	1	3
子育て支援	1	3
特別支援教育総論	2	1
知的障害者の心理・生理・病理	2	1
肢体不自由者の心理・生理・病理	2	1
病弱者の心理・生理・病理	2	2
知的障害教育Ⅰ	2	2
知的障害教育Ⅱ	2	3
肢体不自由教育Ⅰ	2	2
肢体不自由教育Ⅱ	2	3
病弱教育	2	3
視覚障害教育総論	2	1
聴覚障害教育総論	2	1
発達障害等教育総論	2	3
特別支援教育実習 ※1	2	4
特別支援教育実習(事前指導) ※1	1	3
特別支援教育実習(事後指導) ※1	1	4
社会福祉事業史	2	4
日本政治史	2	4
社会思想史	2	4

＜専門教育科目＞	単位	開講年次
日本文化史	2	4
日本経済史	2	4
西洋経済史	2	4
人文地理学Ⅰ	2	2
人文地理学Ⅱ	2	3
自然地理学Ⅰ	2	2
自然地理学Ⅱ	2	2
地誌Ⅰ	2	3
地誌Ⅱ	2	3
国際法	2	4
国際政治論	2	3
国際経済論	2	3
倫理学概論	2	3
社会福祉施設の人事・労務・財務管理とリスクマネジメント	1	4

科目によっては履修を制限する場合があります。詳しくは学務課までお問い合わせください。

※1 実習(実習指導含む)は、本学卒業生に限る。

※2 他学部他学科と併用。

※3 教職課程科目と併用。